

会報

No. 122 号

平成 25 年 (2013 年)

12 月 1 日発行

発行人 沢田和夫

シルバーだより

公益社団法人 立川市シルバー人材センター

会員数(平成 25 年 11 月 1 日現在)
1,728 名(男 1,277 名 女 451 名)

本部事務局 柴崎町 1-17-7
☎042-527-2204

錦支部 錦町 6-15-20
☎042-528-8041

羽衣ワークセンター 羽衣町 1-12-18
☎042-523-5921

砂川分室 砂川町 1-52-17
☎042-534-3222

12 月は安全就業強調月間です

安全管理推進委員会委員長 中川西 世津子

今年も残すところ 1 ヶ月、今年度 2 回目の安全就業強調月間を迎える時期になりました。

安全管理推進委員会では、今年度、委員が入れ替わり、新しい委員の皆さんと交通安全・安全就業を呼びかけ、取り組んでまいりました。

会員の皆さんが、センターで楽しく充実した仕事をするためには、何よりも安全と健康が大切です。しかしながら、今年度も既に傷害事故 2 件、賠償事故 3 件が発生しております。特に車両が関連する事故が例年以上に発生しており、急遽、安全運転の講習会も 8 月に実施したところです。7 月の会報でも書きまし

まず止まり 譲るゆとりに 事故はなし

たとおり、傷害事故はご自身やご家族に大きな負担となるだけでなく、職場の間にも迷惑をかけることになりません。また、賠償事故は、センターの信用・信頼を貶めることにもつながります。

安全管理推進委員会では、7 月と同様に、委員が各就業先を職場訪問し、安全チェックや安全意識の啓発活動等を行う予定です。

これからは、日の出の時刻は遅く日没時刻が早い季節を迎えます。皆様の仕事帰りや職場へ行く時間帯が薄闇の中ということも多いと思います。特に、小雨で薄闇の場合などは、視界も非常に悪く、過去には大き

な事故も発生しています。自転車を利用している方は、早めにライトを点灯し、車や歩行者にもわかるようにしましょう。

また、就業で自転車を利用される方は、歩行者等に怪我をさせた場合などシルバー人材センター総合保険が適用されない事例もあります。万一の場合に備え、センターで取り扱っている交通事故傷害保険など、この機会に見直してみてください。当センターの今年度の安全標語「**気をつけよう そのマンネリが事故のもと**」

いつもの作業でも、いつもの道路でも、ほんの少し気をつけるだけで、事故の未然防止につながります。お互いに注意しあい、月間事故「0」で楽しい新年を迎えましょう!!

余裕をもった行動と安全確認第一で 事故に遭わない、起こさない!

交通安全講習会報告

10月23日(水)、立川市女性総合センターアタイム・ホールにて、「交通安全講習会」が開催されました。

当日は、175名の会員の皆様にご参加いただきました。

今回は、講師に立川警察署交通課交通総務係の春田係長と同生活安全課防犯係の茅島係長をお迎えし、「高齢者の交通安全と防犯について」をテーマとし、事故・事件の事例



紹介などを中心にお話しただきました。続いて外部講師による「体験型交通安全指導」では、例年どおり、安全管理推進委員会委員や会員がステージに上がりスクリーン上に映し出された映像を見ながら、歩行者の目線・運転手の目線等の違い、車やオートバイ

の速度への感覚、距離感などを体感しながら道路を横断する際の模擬体験をしました。それぞれ

の場面では、講師から注意すべき点など詳細な説明がされました。



毎年この講習会には、多くの会員の皆様にご参加いただき、その効果もあつてか、仕事や見守り活動の行き帰りの交通事故は減ってきています。今後も、交通安全を常日頃から意識し、無理をしない行動で、就業や地域での活動に取り組んでいただきますようお願いいたします。

種山会員が安全就業標語最優秀作品で表彰される

平成25年9月25日、東京しごとセンターにおいて、東京都シルバー人材センター連合平成25年度安全就業



入選作品の表彰式が行われ、第121号で紹介しましたとおり、「各拠点の実情に合わせたテーマ」部門の最優秀作品に選ばれた種山善二会員が表彰されました。



種山善二会員

平成25年度上半期事故発生状況

発生日	職種・活動内容	発生状況	事故区分	性別	年齢
平成25年4月	競輪場清掃	自転車運転中に段差にハンドルをとられて転倒した。	傷害	男性	76
平成25年5月	自転車整理	自転車運転中、歩道の縁石に足をかけて止まろうとしたが、足を踏み外してしまい、サドルを高く設定していたため地面に足が届かず、バランスを崩して転倒した。	傷害	男性	71
平成25年6月25日	運搬作業	植木班の使用道具を軽トラックで配達途中、交差点を曲がろうとしたところ、荷台に積んでいた竹竿がクリーニング店の布看板に接触し、破損してしまった。	賠償	男性	66
平成25年7月4日	除草機械作業	除草機械を押して歩道を移動中、歩行者を避けようと車道に少し出た際に、後方から来た車両に接触し、車両を破損させた。	賠償	男性	70
平成25年9月25日	自転車整理	三輪バイクを移動した際、ロック部分を破損してしまった。	賠償	男性	71

会員の投稿募集中 随筆、短歌、俳句、川柳など・・・何でもお待ちしております。

上半期の運営状況

上半期の事業は、適正就業の確保のために一部の契約を終了する一方、前年度2月からの市広報配布やマンション・保育園等の清掃、駐車場管理などの新規受託があり、上半期で4億1,449万余円と前年度比325万余円(0.7%)の増となりました。また、会員数は上半期で1,724名と前年度比5名増でほぼ同じ水準となりました。

上半期の契約金額の状況としては、新規受託の市広報等の配布が約1,300万円以上の金額となり、また、植木剪定、襖・障子・網戸張り替え、リサイクル事業、駐車場管理などが好調で、除草作業や葬祭事業などの減額を挽回しています。

下半期に向けては、入会案内・事業紹介チラシの配布などを実施しながら、会員の確保と就業開拓・開発に取り組むことにより、新規受託の拡大と仕事の維持・確保に努め、年間契約金額目標8億3,000万円と会員数目標1,800名を目指していきます。

平成 25 年度上半期事業 会員及び契約金額状況

会員登録状況

単位：人

	会員数	性別		年齢状況			
		男性	女性	～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～
今期状況	1,724	1,273	451	171	464	589	500
前期状況	1,719	1,265	454	179	484	557	499
同期比	5	8	▲3	▲8	▲20	32	1

契約金額状況

単位：円

	合計	技術群	技能群	事務整理群	管理群	折衝外交群	一般作業群	サービス群
今期実績	417,754,804	21,264,827	37,696,607	5,646,638	171,084,134	17,143,212	100,227,394	64,691,992
前期実績	414,495,343	17,524,248	34,972,784	5,599,329	176,537,595	3,003,180	103,338,426	73,519,781
同期比	3,259,461	3,740,579	2,723,823	47,309	▲5,453,461	14,140,032	▲3,111,032	▲8,827,789

就業会員状況

単位：人

	合計	性別	
		男性	女性
今期状況	1,140	831	309
前期状況	1,092	795	297
同期比	48	36	12

就業率状況

単位：% (同期比は*印)

	合計	性別	
		男性	女性
今期状況	66.1	65.3	68.5
前期状況	63.5	62.8	65.4
同期比	2.6	2.5	3.1



皆様もご承知のとおり、立川市では、平成25年11月1日から「ごみの有料化・戸別収集」が実施されました。これに伴い、高層集合住宅にお住いの市民で市指定の条件を満たした方を対象とした「ごみ出し支援事業」がスタートし、当センターでこの事業の業務を受託しました。

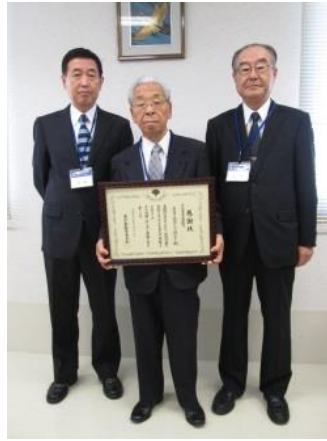
業務内容は、月曜日から金曜日の毎朝、支援世帯に赴き、集積所にごみを搬出するとともに、声かけなど安否確認を行うというものです。

スタートは5世帯でしたが、今後、『地域密着型就業+地域貢献』の事業として、市内全域に拡がっていく事業と考えております。

ゴミ出し支援事業 スタート

見守り活動に東京都教育委員会 より感謝状が授与される

当センターの「小学校低学年児童下校時通学路安全見守り活動」に対し、今年の「東京都教育の日」である11月2日、東京都教育委員会より「学校活動支援団体」として感謝状を授与されました。



当日は、正副会長・常務理事が贈呈式に出席いたしました。この栄誉は、長年にわたる会員皆様の日々の活動の賜物であり、皆様とともにこの喜びを分かち合いたいと思います。今後とも、会員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

古橋一徳顧問逝く

当センターの理事・副会長・会長を歴任し、事業の拡大に多大な功績をあげられた古橋一徳顧問が、平成25年9月23日永眠されました。享年99歳。

古橋顧問は、立川市高齢者事業団の設立に関わり、設立と同時に理事に就任、平成元年には小川良元会長の後を継いで会長に就任され、以来15年にわたり、リサイクル事業をはじめとした事業の開発、本部施設の改築など、現在のセンターの基盤づくりに尽力されました。

ご逝去にあたり、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。合掌

お知らせコーナー

総合相談窓口からのお知らせ

総合相談窓口では、会員の皆様からの相談に応じる「総合相談日」を毎月1回開設しています。就業に関する相談、いろいろな活動に

関する相談など対応いたします。日程は左記のとおりです。相談ご希望の方は事前にご予約ください。

記

12月11日・1月15日

2月12日

いずれも水曜日、午前9時30分から午前11時30分まで

相談時間は約30分です。

相談申込先 本部事務局総務係

五二七二二〇四

配分金振込日の予定

これからの配分金の振込日は次のとおりです。

11月分	12月20日(金)
12月分	1月20日(月)
1月分	2月20日(木)

会費納入のお願い

センター及び会員互助会会費は、就業・未就業に関わらず年度会費は納めていただくことになっております。今年度の会費を納めていない方は、本部事務局、羽衣ワークセンター、もしくは砂川分室にてお早めにお納めください。

計報(敬称略) 謹んでお悔み申し上げます。

富士見町第4班 島田昭司
柴崎町第1班 三木文也
砂川町第3班 伊藤久彦
一番町・西砂町第1班 伊藤久夫

編集後記

日本列島にいくつもの大外傷を負わせた憎い台風がやっといなくなって、北国から紅葉の便りが聞こえてくるこの頃です。

今年最後の会報は、12月の安全月間では傷害や賠償事故を無くそうという目標を全会員が持ち、自分で自身を傷つけないよう、充分気をつけ、責任を持って行動しましょう、というお願いです。

今号から左記の委員で編集に携わってまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

会報編集委員会

(敬称略)

担当三役	山口順司
委員長	高木弘昭
副委員長	石田榮司
委員	阿部辰郎
〃	石川由紀子
〃	大草規甫
〃	野村初江
〃	長谷川輝夫